

令和元年度 第1学年 前期授業アンケート 分析表

国語総合 (現代文)	文章を正しく読み取り、主張や表現の意図を理解するために、授業では一つ一つの言葉や表現に目を向けることを大切にしている。多くの生徒が熱心に取り組んでいる。今後は主体的な取り組みを一層促し、さらに深い思考や表現を、驚きや喜びとともに獲得できる授業を目指したい。
国語総合 (古典)	多くの生徒が予習や復習に励んでおり、本格的な古典の学習に向けて学習の方法を身に着けつつある。さらに学習の質を高め、語彙や文法の知識を定着させながら、受け継がれてきた豊かな言葉の世界に主体的に学ぶことを目指して授業を展開していきたい。
現代社会	多くの生徒が授業に集中して取り組めており、授業の難易度もちょうど良いと回答している。グループ学習を取り入れることで、学習に対する意欲が高まっている。学習した内容を実生活とリンクさせた形で制度や用語を理解できるような授業展開が引き続き必要である。
数学 I	多くの生徒が予習・授業・復習に熱心に取り組んでいる。授業進度も概ね適切である。理解度に不安を抱える生徒には、予習・復習の徹底を継続して指導したい。予習を前提とした授業をしながら、基礎から応用へ丁寧な指導を心掛けたい。また、グループ学習も取り入れたい。
数学 A	多くの生徒が予習・授業・復習に熱心に取り組んでいる。単位数は少ないが、授業進度も概ね適切であると考えられる。基礎に不安を抱える生徒には、予習復習の指導を継続する。予習を前提とした授業の中で基礎から応用へ丁寧な指導をしたい。グループ学習も取り入れたい。
物理基礎	難しいと答えている生徒も多いが、物理基礎への関心が高まったと答えている生徒も多い。また、物理の学習方法が身に付かず苦労している生徒もいるが、関心を持って考察し主体的に学ぶとする生徒も増えてきている。今後もグループ学習も取り入れ、「考える」授業を展開していきたい。
生物基礎	おおむね良好な結果であった。PCやプロジェクトの活用などを通じてより関心を待たせる授業を心掛けたい。グループワークなども必要に応じて取り入れ、より良い授業になるように工夫をしていきたい。
保健体育	大半の生徒が授業に集中して取り組めており、進度・難易度についても適正である。授業は週2回ではあるが、全体の技能・体力の向上が見られる授業内容の工夫が必要である。今後もグループ学習等を積極的に取り入れた充実した授業を実施していきたいと考える。
音楽 I	多くの生徒が授業に集中して取り組み、授業の難易度、進度共に適当であると回答している。今年は早い段階でグループ学習による活動を行い生徒同士の学び合いがあった。後期も積極的に取り組みたい。また、音楽に関する経験にばらつきがあるので、個々の能力を生かせるような授業を展開していきたい。
美術 I	多くの生徒が授業を集中して受けている。制作演習の時間が多いので個別に巡回など増やして個人対応も充実していきたい。グループ学習は制作中心の美術としては少々難しいのではないかと思う。授業の工夫が必要である。
書道 I	多くの生徒が授業に集中して取り組んでいる。今後もより多くの生徒に興味関心が高められるよう工夫していきたい。
コミュニケーション 英語 I	ほぼ100%の生徒が集中して授業に取り組んでいる。進度・難易度とも適切であるとの割合が高い。ペア・グループ活動への意欲が非常に高く、今後も協働学習の趣旨を伝えていき、発展的な授業を展開していきたい。授業内容の理解度を高めるためにも、教員の創意工夫と、生徒の予習・復習の重要性を認識し、継続していきたい。
英語表現 I	ほぼ100%の生徒が授業に集中できている。授業への関心・意欲は非常に高く、概ね授業に満足している生徒が多い。ペア・グループ活動への意欲も非常に高く、協力して授業に取り組む姿が見られる。予習・復習を自身で計画的に行える自律的な学習者を目指したい。
家庭基礎	多くの生徒が真面目に授業に取り組んでおり、難易度・進度とも適当であると回答している。今後も生徒が問題意識を持ち、興味・関心を深めながら、課題解決に向けて取り組めるような授業の内容を工夫していきたい。
社会と情報	多くの生徒が集中して取り組んでいる。引き続き興味関心を持てるような授業展開を心掛け、高い関心・意欲を持つ生徒をさらに伸ばす指導を行う。実習ではスキルにばらつきがあり、最初は戸惑う生徒もいたがT Tによる指導で充分に対応できており、スキルも向上している。実習を通して計画的に物事を進められるように指導していく。

令和元年度 第2学年 前期授業アンケート 分析表

現代文B	多くの生徒が主体的に取り組んでいる。文章を読解し、読み取ったことや考えたことを自分の言葉で表現する試みを通して、人間存在や世界について思い巡らしている。今後も深い思考につながる授業を目指していきたい。
古典B	多くの生徒が主体的に取り組んでいる。作品の背景や当時の風習等も交えて学び、古典の世界観を理解しつつある。今後も古典への親しみや人間へのまなざしを自ら育むことにつながる授業を目指していきたい。
世界史A	15世紀以降の世界の一体化を捉えさせようと考えており、授業の進度や難易度の面では概ね肯定的な評価であった。興味・関心を引き出す点で、まだまだ改善の余地がある。グループ学習についてはおおむね好評であり、今後も積極的に取り入れていきたい。
世界史B	多くの生徒が意欲的に取り組んでおり、興味関心も高まったようで、概ね良好な回答を得た。生徒の状況を考慮しながら、授業内容の精選を行い教材を工夫しグループ学習なども取り入れて、歴史の多面性を感じさらに興味関心を持ってもらえるような授業に努めたい。
日本史A	人数が少ないこともあり、板書はほとんどせず、絶えず生徒に問いかける形式を中心に進めてきた。授業の内容・進度・難易度などに対し、概ね満足という結果であった。歴史そのものの魅力を伝えるだけでなく、思考・資料活用・表現法などを高めると同時に、理解が深まるように気を配ってきたい。
日本史B	概ね良好な回答を得たが、少数の生徒が授業理解等について不満があるようなので、今後は個々の生徒の状況を考慮しながら、生徒の興味関心がさらに深まるよう気を配ってきたい。
地理A	授業の進度や難易度の面では概ね肯定的な評価であった。しかし、興味・関心を引き出す点で、まだまだ改善の余地がある。少人数での授業であるため、グループ学習をはじめ教材の工夫や学習法など、さらに工夫・改善していきたい。
地理B	授業の進度や難易度の面では概ね肯定的な評価であった。しかし、興味・関心を引き出す点で、まだまだ改善の余地がある。授業内容についての理解がさらに深まるよう、今後もさらに生徒たちの知的好奇心に応える授業づくりに努めていきたいと思う。
倫理	「精神」・「理性」等、哲学特有の抽象的な言葉が多いが、生徒は、授業を通して自分の生き方・在り方を意識しながら学習に取り組んでいることが伺える。引き続き、学習に対する意欲関心が高まるような授業展開に努めたい。
数学Ⅱ	授業の集中力、進度について肯定的な生徒が多い一方、予習・復習への取り組みがあまりない生徒が多く、難しいと感じている生徒がいることも事実である。再度、家庭学習の重要性を共有して、「予習・復習」と「学習の継続」を前提とした取り組みに努めたい。
数学B	授業の集中力、進度について肯定的な生徒が多い一方、予習・復習への取り組みがあまりない生徒が多く、難しいと感じている生徒がいることも事実である。再度、家庭学習の重要性を共有して、「予習・復習」と「学習の継続」を前提とした取り組みに努めたい。
物理	大部分の生徒が集中して授業に取り組んでいる。「難しい」と感じる生徒も多いが、教員側の「考えさせる」授業づくりと、生徒自身が予習・復習の習慣を身につけて進んで「考える」ということが両輪となることで科目の内容理解が深まっていくと考える。
化学基礎	概ね良好な評価であった。授業の進度や教材は適正だが、さらに充実させる方向で考えていきたい。興味や意欲を高めるためにグループ学習、実験などを取り入れていきたい。
化学	多くの生徒が授業を大切に、意欲的に学習に取り組んでいる。授業の進度が早いので、予習復習の家庭学習の重要性を今後も示していきたい。内容が難しく不安を感じている生徒もあり、個別の対応も必要であると考えている。
生物	多くの生徒が、授業に集中して取り組み、難易度が高い内容についても理解を進めていることがわかる。体系的な知識を構築するために、紙ベースだけでなく、実験で教科書の内容を補足・復習する等、より授業を工夫していきたい。
実践 生物基礎	おおむね良好な結果であった。PCやプロジェクトの活用などを通じてより関心を持たせる授業を心掛けたい。グループワークなども必要に応じて取り入れたいが、(あまり行っていない)現状でよいと考えている生徒も多いことも考慮に入れながら工夫をしていきたい。
地学基礎	進度、難易度ともにほとんどの生徒が肯定的に回答している。今後もグループ学習や探究活動を進度に合わせて実施し、生徒の理解が進むようにしたい。また、地学は自然災害や防災など生活に直結した科目であるので、身近な話題も取り入れながら興味を高めていきたい。
コミュニケーション 英語Ⅱ	ほぼ100%の生徒が集中して授業に取り組んでいると回答している。授業満足度は高く積極的に学習に取り組んでいる姿勢がうかがえる。ペア・グループ活動にも非常に積極的である。予習・復習を習慣化できている割合も高く、今後も自律的な学習者を目指すことを更に促していきたい。
英語表現Ⅱ	ほぼ100%の生徒が集中して授業に取り組んでいると回答している。授業満足度は高く積極的に学習に取り組んでいる姿勢がうかがえる。ペア・グループ活動にも積極的であるので、継続・発展させて、お互いの表現活動を通して幅広い表現を身につけることができるように授業展開に努めていきたい。
保健体育	大半の生徒が授業に集中して取り組んでおり、進度・難易度についても適正である。授業は週2回ではあるが、多くの生徒の技能・体力の向上が見られる。グループ学習の場面を積極的に取り入れ、選択制授業の充実を図り、3年生の男女共修選択制授業へのよい準備期間となるよう働きかけていきたい。

令和元年度 第3学年 前期授業アンケート 分析表

現代文 B	授業の難度、進度は概ね生徒の実態に合っているようだが、更に難度の高いものをスピーディーに進めることを求める声もあった。力の極めて高い生徒の要求レベルにも応えられるような工夫を考えたい。全体的に学習に意欲的に向かっているが、復習が十分でない生徒もあるので、復習を促す働きかけをしていきたい。
古典 B	授業の難度は上がっているが、よく努力している。今後も、基本事項の確認を繰り返し行いながら、それらを用いることで「自分で読める」喜びを感じさせ、さらに深い理解につなげていきたい。
世界史 B	授業の難易度・わかりやすさについて肯定的な回答が多く、興味関心も高めており、概ね良好な回答を得た。進度については授業内容とのバランスを考え改善の余地がある。進度を維持しつつも、内容精選や教材を工夫し、歴史の多面性を感じ興味関心が深まる授業に努めたい。
日本史 B	授業進度、授業の理解度などについて改善の余地があると感じている。一方で、大学入試に向けてより授業進度を速めていかなければならない必要もあり、この両面をどうバランスをとっていくかを工夫したい。生徒の興味関心を高め、家庭学習がすすむように援助していきたい。
地理 B	全体的に肯定的な回答が多かった。世界の諸地域に関する地誌的考察の学習が始まった。系統地理的考察との繋がりがや地理的な分布や傾向について学習を深め、地理的な考え方や思考力を高めるよう努めた。今後、さらに回答状況をよくするよう工夫していきたい。
政治・経済	模擬国連、難民問題、国際貿易等、国内外の時事問題にリンクした授業を展開したため、生徒は授業に集中して取り組めており、授業の難易度もちょうど良いと回答している。引き続き、知識の定着にとどまらず、既有知識を使って課題解決に向けて協議・討論するような授業に取り組みたい。
数学Ⅲ	授業の難易度、進度ともに生徒の実態に合っており、生徒も概ね意欲的に取り組んでいる。予習・復習の実施が不十分な状況があるため家庭学習時間の充実を目指させたい。授業では生徒の状況に応じて少しレベルの高い内容を扱い、家庭学習で基礎基本を定着させることで、学習内容の定着と深い理解につなげたい。
発展数学 I A II Bα (文系)	授業の難易度、進度とも生徒の実態に合わせたものになっており、授業中の取組の姿勢は概ね良好だが、理解度や家庭学習に関しては不十分な生徒が見られる。基礎基本を押さえ、深い理解ができるように支援していきたい。
発展数学 I A II Bβ (文系)	授業の難易度、進度とも生徒の実態に合わせたものになっており、授業中の取組の姿勢は概ね良好だが、理解度や家庭学習に関しては不十分な生徒が見られる。基礎基本を押さえ、深い理解ができるように支援していきたい。
発展数学 I A II BⅢ (理系)	授業の難易度、進度ともに生徒の実態に合っており、生徒も概ね意欲的に取り組んでいる。予習・復習の実施が不十分な状況があるため家庭学習時間の充実を目指させたい。既習事項の演習であるが基礎基本が不十分なところもあるので、授業では確認しつつ少しレベルの高い内容を扱い、家庭学習で基礎基本を定着させることで、学習内容の定着と深い理解につなげたい。
物理	生徒は概ね授業に集中して取り組んでいるようである。また、7割以上の生徒が、物理に対する興味関心が高まり、もっと学びたいと答えており、授業を通して物理の奥深さを伝えられていると考えられる。授業の難易度に関しては、適当と答えた生徒は7割、やや難しいと答えた生徒は3割弱であった。本校の生徒の発達の最近接領域を考慮すると、もう少し難易度が高くていいのかもしれない。
化学	昨年度の反省をもとに授業進度を上げている。演習にあまり時間をかけていないので、生徒の取り組み状況によっては内容の理解が不十分なままですべていけていない者もいるのかもしれない。補習をおこなったり教材を工夫したりして生徒が自らに必要な取り組みを考えながら実践するような状況にしていきたい。
実践 化学基礎	問題演習を中心とした個別の学習の取り組みを主としているため、生徒による取り組みの積極性に差が生じているようである。グループ学習などを工夫してとりいれ、生徒がともに教え合いながら力をつけていくような授業へと改善していきたい。
生物	多くの生徒が、授業に集中して取り組み、難易度が高い内容についても理解を進めていることがわかる。体系的な知識を構築するために、紙ベースだけでなく、実験で教科書の内容を補足・復習する等、より授業を工夫していきたい。
実践 生物基礎	おおむね良好な結果であった。PCやプロジェクトの活用などを通じてより関心を持たせる授業を心掛けたい。グループワークなども必要に応じて取り入れたいが、(あまり行っていない)現状でよいと考えている生徒も多いことも考慮に入れながら工夫をしていきたい。
実践 地学基礎	ほとんどの生徒が集中して取り組んでいると回答している。今後も基本的な事項から発展的な内容まで網羅しながら、様々な題材により視野を広げ思考を深めるような展開を心掛けたい。
コミュニケーション英語Ⅲ	ほぼ100%の生徒が授業に集中して取り組んでいると回答している。授業満足度は高く、積極的に学習に取り組んでいる姿勢がうかがえる。協調学習としてのペアワーク、グループワークでの言語活動が効果的に機能し、生徒一人一人が自律的な学習者へと着実に育っている。
英語表現Ⅱ	ほぼ100%の生徒が集中して取り組んでいると回答している。授業満足度は高く、積極的に授業に参加している様子がうかがえる。協調学習としてのペアワーク、グループワークを取り入れた結果、意欲も高く、4技能を統合した活動が効果的に機能しているように思われる。
保健体育	大半の生徒が授業に集中して取り組めており、進度・難易度についても適正である。3年生は週3回あるため、技能・体力の向上を感じている生徒が多いようである。男女共修選択制授業の充実を図り、生涯体育につながる力を身に付けさせたい。